基礎分野

人間と生活・社会の理解

日本語思考法

責任者:坂本聰

単位数:1単位(30時間) 学年・学期:第1学年・後期

◆一般目標(GIO)

与えられた課題について、深く考え、正しく表現する方法を、具体的に学び、それを使 えるようになる。

◆到達目標(SBOs)

学びを自らの言葉に置き換え、理解を確認できるようになる。 自らの考えを、マインドマップを使い、整理し、深めることができる。 自らの考えを、正しく、わかりやすい日本語で伝えることができる。

◆学習方法

実際に、考え、書き、そして発表することを通し、実践的に学べる方法をとる。 グループワーク等を通し、互いの違いを実感できる講義とする。

◆評価方法

出席、課題文、ノート、テストを通して総合的に評価する。

◆教科書

◆参考書

◆教員紹介

担当教員は国語専門塾講師の勤務経験に基づいて、臨床検査技師養成に向けた授業を展開する。

| □ | 項目 | 内 容 | 担当 |
|-----|-------------|---------------------------------|-----|
| 1 | 表現の基礎 | 自己紹介文(400字) | 坂 本 |
| 2 | 思考の基礎・認識 | 時事について考える (イマの思考力を把握する) | ,,, |
| 3 | 思考の基礎・ツール | ツールを学ぶ Mind Map | " |
| 4 | 思考の基礎・ツール | 理解し考えを広げ深めるツールを身に着 ける | 11 |
| 5 | 表現の基礎(段落構成) | 表現するに至る準備について | 11 |
| 6 | 表現の基礎(段落構成) | 深めた考えをまとめ、段落構成する。 | 11 |
| 7 | 思考・表現の実践 1 | 一通りの流れを実践 | " |
| 8 | 思考の実践(ツール) | 具体と抽象について | 11 |
| 9 | 思考・表現の実践 2 | 一通りの流れを実践 | " |
| 1 0 | 思考の実践(ツール) | 一般論から自分ごとにブレークダウンす る方法を学ぶ | " |
| 1 1 | 思考・表現の実践3 | 一通りの流れを実践 | " |
| 1 2 | 表現の実践(ツール) | 一度書いたものを自己評価し、 改善す る方法について学ぶ | " |
| 1 3 | 思考・表現の実践4 | 意見文を書く | 11 |
| 1 4 | 思考・表現の実践4 | 意見文を発表する | II. |
| 1 5 | 総括 | 思考、表現についてまとめ | " |
| 1 6 | テスト(意見文) | 70分で実際に、考え文章化までを行う | " |

^{*1}回目から14回目まではクラス別に実施、15回16回は2クラス合同で 行います。